合志市 **議会だより** 2024年12月定例会

きずな

第76号

令和６年第４回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195　熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp

令和７年２月17日発行

届け！ 市民の声… 議会へ

総務

ごみステーションの現状と課題

文教経済

合志市の未来の農業のあり方

健康福祉

合志市で創業して

10月２日（水）に議会運営委員会主催の市民との意見交換会が開催されました。今回は、新規就農者・合志市での新たな創業者・環境美化推進員の方々に集まっていただき、合志市の未来の農業のあり方・合志市で創業して・ごみステーションの現状と課題をテーマに委員会毎に３つの班に分かれてワークショップ形式で意見を聴きました。幅広いジャンルの市民の声を聴くことができ、どのような対応が求められているか、とても参考になりました。今回の意見交換会の内容など詳しくは、５ページをご覧ください。

合志市議会　12月定例会の流れ

11月26日
開会
市長より議案について提案理由の説明

→

11月27日・28日
一般質問
６人の議員による一般質問にて市政を質す

→

12月３日
質疑・付託　予算決算常任委員会
議案に対する質疑の後、各所管の委員会へ付託
予算関係事件の質疑の後、各分科会へ分担付託

→

12月４日
各常任委員会・分科会
各常任委員会・分科会にて議案の審査

→

12月10日
予算決算常任委員会
分科会長報告、
自由討議による質疑と
総括質疑事項選定

→

12月16日
予算決算常任委員会
総括質疑、討論・表決

→

12月18日
討論・採決　閉会
各委員会からの審査報告の後、討論・採決
（結果は６面の賛否表参照）

もくじ　CONTENTS

- 表紙……1
- 12月定例会の流れ……1
- 一般会計補正予算、条例改正、人事案件等…2
- 常任委員会・分科会の審査概要……2～3
- 一般質問、予算決算委員長報告、行政視察…4
- 市民との意見交換会、意見書……5
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記等…6

令和６年度 一般会計補正予算 可決

第６号　2,674万４千円（増額）
第７号　1,524万５千円（減額）
第８号　１億2,614万７千円（増額）

総　額
299億9,357万８千円

第６号

総務費
2,674万７千円
第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査に要する経費によるもの

第７号

予防接種委託事業
1,960万２千円
子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）接種件数の増加によるもの

学校施設整備費
１億1,134万１千円
小中学校における改修工事の見直しや入札執行残等に伴う減額によるもの

第８号

給与費及び共済費
１億2,075万３千円
令和６年度人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告を踏まえ、本市においても給与表及び期末勤勉手当の支給割合の改定を行なうことによるもの

条例改正 可決

●合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
保険給付費の増加により国民健康保険特別会計の運営が困難となっており、国民健康保険税の税率の改定を行なうもの。

●合志市一般職の職員の給与に関する条例及び合志市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
民間給与と職員給与の較差9,567円（2.66%）を解消するため、給料表の水準を引き上げるもの。

（改定例の一部）
大学卒業程度の初任給を現196,200円を220,000円に（23,800円の引き上げ）（令和６年４月１日より）
高校卒業程度の初任給を現166,600円を188,000円に（21,400円の引き上げ）（令和６年４月１日より）

他４件

賛成及び反対討論の内容は右のQRコードからご覧ください。

人事案件 適任

合志市人権擁護委員候補者の推薦

池田（いけだ） 一也（かずや） 氏（笹原区）　**桑原（くわはら） 典恵（のりえ） 氏**（杉並台区）　**水上（みずかみ） 明子（あきこ） 氏**（新栄温泉団地区）　**村上（むらかみ） 陽一（よういち） 氏**（江良区）

契約締結 可決

●東部工業団地造成工事請負契約の締結
３億２千252万円
現在整備を進める東部工業団地の造成工事を行なうもの

●東部工業団地Ａ調整池設置工事請負契約の締結
２億680万円
現在整備を進める東部工業団地Ａ調整池設置工事を行なうもの

常任委員会・分科会の審査概要

総務

委員長　青山 隆幸
副委員長　犬童 正洋
委員　澤田 雄二
委員　来海 恵子
委員　西鳥 隆博
委員　中元 緑

【分科会】
令和６年度合志市一般会計補正予算（第７号）

管　財　課

問　電気自動車を購入する目的は防災やCO2削減のためか。既存の充電設備で足りるのか。

答　購入予定の軽自動車については、外部給電機能の利用を想定しておらず、CO2削減を目的としている。現在の充電設備数では足りないため、来年度予算を計上する。

企　画　課

問　ページ数が多いが広報紙は今後も紙媒体で発信していくのか。

答　ページ数については改善していきたい。

環境衛生課

問　ごみ袋については、作製単価は上がっているか。

答　令和５年度から６年度では上がっているが、令和６年度から７年度は上がらない見込みである。

常任委員会・分科会の審査概要

文教経済

委員長　辻　大二郎
副委員長　永清　和寛
委員　吉永　健司
委員　青木　照美
委員　齋藤　正昭
委員　村上　香織

【常任委員会】
合志市立図書館・合志マンガミュージアムの指定管理者の指定

生涯学習課

問　管理運営にあたっては、学習スペースの設定などはどう考えているのか。

答　学習スペースの確保は以前から課題となっている。今後、指定管理者と協議を行なっていく。

【分科会】
令和６年度合志市一般会計補正予算（第7号）

農　政　課

問　経営継承・発展等支援事業の補助について、畜産農家も適用できるのか。

答　営農形態に関わらず、一定の条件を満たした経営継承者が対象となる。

学校教育課

問　合志小学校区スクールバス運行管理業務委託について、今まで市の直営だったものが委託になるのか。

答　市の直営バスはこれまでどおり運行し、ルートを増やす部分についての委託となる。

健康福祉

委員長　辻　藍
副委員長　後藤　祐二
委員　坂本　武人
委員　上田　欣也
委員　濱元　幸一郎
委員　大塚　薫

【常任委員会】
合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

健康ほけん課

問　令和12年度の統一に向けた熊本県の計画と本市への影響は。

答　令和９年度に事業費納付金の算定ベースで統一されることで、納付金算定における地方自治体ごとの医療費の差等に応じて実施されていた調整が撤廃され、令和12年度に県内の保険税率が統一される。医療費自体が増加傾向にある一方、納付金算定の見直しにより納付金が減じる見込みがあるため、合志市の負担としては同程度と想定している。

問　法定外繰入制限は、国の指導において努力義務ではないか。

答　努力義務であり、法定外繰入を行なうことはできるが、県内統一後は法定外繰入を行なわないことが前提となっているため、法定外繰入を行なわないところでの税率改定としている。

問　県内の他の自治体の税率と比較して現状はどうか。

答　菊池郡市管内および14市と比較すると、現状では低いところに位置している。

【分科会】
令和６年度合志市一般会計補正予算（第７号）

こども家庭課

問　HPVワクチンの増額については、何人分を見込んでいるのか。

答　令和６年４月から８月の接種平均数と、今後の接種スケジュールを加味して、月105人の７カ月分である735人分を見込んでいる。

予算決算

委員長　澤田　雄二
副委員長　西嶌　隆博
委員　全議長を除く議員

●令和６年 12月 ３日（火）**全体会**　質疑および分科会（総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会）を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。
●令和６年 12月 ４日（水）**分科会**　３分科会による審査を行なった。
●令和６年 12月10日（火）**全体会**　分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。
●令和６年 12月16日（月）**全体会**　執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。

（１）ごみステーションに関する課題と対応策について

市民との意見交換会より

問　①ごみステーションの課題と対応策の確認
②地域の優良取り組みの情報共有について
③ごみステーション設置、監視の支援策

答　分別や収集について、冊子やカレンダーなどを活用して啓発に努めているが、違反ごみや不法投棄は一定量が発生しており、環境美化推進員からの相談も増えてきている。
環境美化推進員の会議で、啓発に優れたアイデアなど優良な事例を紹介し、情報共有を図っており、活動を頑張っておられる環境美化推進員の皆さんにスポットを当てて、取り組みや活動についての紹介など、周知、啓発に努めていく。
ごみステーションに設置するごみかごについては、木製から金属製への変更が増え、物価高騰の影響もあることから補助制度の見直しを行なう。また、カメラ設置については、住民に協力いただけるごみステーション等に試験的に設置し、効果を検証していく。

（２）財源見込みについて

問　①税法改正が行われた場合、想定される税収への影響
②想定される職員等の人件費への影響
③国の方針と市からの財源確保の要請

答　令和５年度の個人の市民税を基に、所得税の控除額を178万円、150万円、130万円の段階に分け、所得税の控除増額を市民税の基礎控除額に同額加算して影響額を試算すると、178万円で市民税の割合にして約36%、150万円で約25%、130万円で約16%の減収となる。
会計年度任用職員については、ほとんどの職員が年収103万円を超える勤務条件となっている。また、社会保険加入要件の範囲以内で勤務している職員に対しては、現状把握を行ないながら、業務に支障がないよう対応していく。
現在（令和６年12月16日）、控除額引き上げについて国からの情報提供はない。減収分の75%は交付税で補てん措置される仕組みとなってはいるが、市税は最も重要な自主財源であり、安定した行政運営を継続するには、恒久的な税収減に対する財源措置は不可欠と考えるので、今後の審議内容を注視し、他自治体とも連携しながら必要に応じ要望を行なっていく。

（３）農業における夏の暑さ対策について

市民との意見交換会より

問　①近年の猛暑による農畜産業の現状
②国県の支援メニューの有無と農家への情報提供
③市独自の支援

答　生姜や抑制スイカ、キュウリなど、猛暑の影響で害虫や収量減の報告があり、野菜農家は、気候に適した作型に変えることを検討している。畜産については、乳用牛、肉用牛とも廃用、死亡した牛が多かった。
国の事業で「中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業」があり、本年度は６件の活用実績がある。施設園芸では、冷却機能を有するヒートポンプなどを導入する「産地生産基盤パワーアップ事業」などがある。農家への積極的な関連情報提供に努めていく。
市独自の支援については、猛暑等気候変動はすべての農業分野に影響することから、対策について関係機関と協議しており、農家の皆様に丁寧な説明を行ない、課題に寄り添った対応を行なっていく。

（４）人材確保や人材育成について

市内団体からの陳情より

問　①労働環境について市の認識
②人材確保についての市の認識と方針

答　市内企業、個人事業主とも、人材確保や人材育成が課題となっており、市内企業の多くは定年延長、再雇用の制度を設け従業員確保に努めている。農業分野では、後継者はいるかとの問いに対し、21.6%が「いる」と回答しているが、残りの方は「後継者はいない」「農地を全部貸している」との回答であった。
人材確保については、国や県、熊本連携中枢都市圏の事業に参画し、企業の支援に取り組んでいる。また、商工会や金融機関と連携し、事業継承や中小企業大学校等に要する研修費用の一部を助成する制度を設け、人材育成対策を実施している。介護分野においては、県の補助制度を利用し、ロボットやICT機器の導入に取り組んでいる施設も増えている。
誰もが健康で働きやすい環境づくり、身体的、精神的負担軽減など課題解決に向け、対策を継続していく。

（５）国民健康保険財政について

問　①保険税の他自治体の動向と比較
②医療資源の現状の確認
③一般会計からの法定外繰入について

答　本市の国民健康保険税率は、平成24年度以降改定を行なっていないため、県内14市及び近隣自治体と比較すると「中間より下」となっている。現在、令和12年度の県保険税水準の統一を見据え、県内全市町村で、赤字解消の取り組みが行なわれており、令和２年度から令和６年度の間に36市町村、令和７年度４市、令和８年度３市が税率改定予定となっている。
医療資源の現状は、医療機関数は県内14市中13番目。病院病床数は14市中５番目となっている。地勢的に近隣市町の医療機関へも通いやすく、受診しやすい環境にあると考える。
一般会計からの法定外繰入は、国からの通知、政府見解を踏まえ平成30年度以降行なわないとしてきた。法定外繰入を行なう基準を設ける考えはないが、国等の政策変更があれば、その趣旨を踏まえ対応を行なっていく。
今後も国民健康保険制度を持続可能なものとするため、国に対し一層の公費拡充を要望していく。

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧いただけます。

上田　欣也議員

グランドデザインに必要なもの

問　市長は報道インタビューで、道路渋滞には専用道路を走るBRT（バス高速輸送システム）が効果的だと答えている。時間規制によるバス優先通行帯でよいと考えるが。
答　その質問は菊陽町のBRT構想について効果的かという問いだったので、専用レーンを作るなら一理あると答えたものだ。
問　具体的なグランドデザイン構想があれば伺いたい。
答　企業誘致をするなら、経済が潤うことだけでなく、その影の部分にも手を打つべきだろう。誘致と同じ速度で周辺自治体全体のまちづくりに、国・県がある程度主導し、広域調整もやってもらいたい。開発と規制もセットで議論していきたい。

その他の質問事項
- 住宅マスタープランについて
- 菊池恵楓園の将来構想実現に向けた協議会について　他

大塚　薫議員

婚姻届の記入例見直しについて

問　本市の婚姻届の記入例において、結婚後の夫婦の氏の欄、また証人欄は、どのような記載やチェックがなされているか。
答　夫婦の氏は、夫の氏にレ点印が入れてあり、証人２名の署名欄の記入例は、２名とも男性と認識される氏名を記載している。
問　多様性を認め合っていこうとする社会の実現を目指している現在、ジェンダーバイアスがかかる恐れのある婚姻届の記入例を見直し、夫婦の氏が夫・妻のどちらでも選択できることが理解できるようすべきだが、見解を問う。
答　記入例の記載を変更し、併せて離婚届や他の届け出等の記入例も、全庁的に内容を精査し早急に対応する。

その他の質問事項
- GIGAスクール端末の更新について
- 単身高齢者へのサポートについて

濱元幸一郎議員

PFAS対策について

問　市では定期的な水質検査、PFASの低減対策のための実証実験を行なってきたが、その結果と今後の方向性は。
答　木原野配水池内での実証実験は今年度末で終了する。粒状活性炭のろ過器を通った水は全て定量下限値未満となっている。今後は他の手法とも比較を行ない研究を進めたい。
問　黒石公園では検査をするたびにPFASが30ナノから40ナノ検出されている。除去技術の本格導入、配水区域を見直すなど低減のための対策は。
答　本市では、自発的に調査も行なっている。今後より安全な水の提供という観点で進めていきたい。

その他の質問事項
- SONY新工場の環境や渋滞への影響について
- 高齢者の補聴器助成について

中元　緑議員

算数セットの備品化について

問　経済的な負担軽減、または入学準備の負担軽減としても、算数セットの中で繰り返し使用できるものに関しては、学校の備品化ができないか。
答　大規模校の児童数分の購入費用や備品の維持管理にも課題があり、現時点では全校一律に備品化する予定はない。ただ、市内の学校でもフルセットではなく、必要不可欠な教材のみの購入や、兄弟などからのおさがりを認めている学校はある。タブレット端末で代用できる教材はないか、算数セットの寄附を募ったりできないかなど、算数セットを含むこれまで使用していた様々な学習用具、副教材について学習の効果を検証し検討を進めたい。

その他の質問事項
- こども家庭センターについて
- 保育の質の向上について　他

青木　照美議員

水道水の適温について

問　夏に水道水の温度がところにより高温になると聞くが問い合わせや苦情はあるか。また、水道水の適温は何度か。
答　今夏は個人から10件、１区から水温の改善要望があった。適温については、時期にもよるが、15℃～25℃程度と考える。
問　日向地区が特に高温になると聞いているが、市として対応策等は検討しているのか。
答　30℃以上の水温を下げる即効性のある対策が打てず、大変心苦しく思っている。まずは、区長と再度協議を行ないたい。
問　水温について市民アンケートを実施してはいかがか。
答　市民意識調査に水道事業の項目の追加を考えている。

その他の質問事項
- 特定健診について
- 水道事業について　他

来海　恵子議員

名誉市民について

問　名誉市民について規定はあるか。
答　名誉市民は本市に居住もしくは居住したことがあり、広く社会文化の向上発展に寄与し、市民が郷土の誇りとして尊敬する人に贈る。市民栄誉賞は、広く市民に敬愛され、希望と活力を与えることに顕著な功績のあった人に贈る。
問　来年度は合併20周年だが、候補者はいるか。市民からの声は。
答　現在、名誉市民に予定している候補者はいない。市民栄誉賞については、市として注目している分野、人物がいる。市民からは現在、具体的な要望等は出ていない。

その他の質問事項
- 特定健診について
- 水道事業について　他

予算決算常任委員会　所管事務継続調査

「予算および決算の審査方法について」

京都府城陽市議会

令和６年10月15日(火)～10月17日(木)

他　奈良県天理市議会、兵庫県尼崎市議会

予算決算とも約半数の議員からなる特別委員会が毎回設置され、正副委員長の互選も含め７日間の日程で審査が行なわれている。
決算については会期中は特別委員会の設置のみにとどめ、継続審査とし、会期外に特別委員会で審査し、第４回定例会の開会日に委員長報告が行なわれている。
特別委員の選任については申し合わせにより各会派から人数に応じて議長が指名するが、無会派であっても任期中に数度選任されるように配慮がある。

埼玉県所沢市議会

令和６年10月22日(火)～10月24日(木)

他　東京都国分寺市議会、東京都多摩市議会

予算審査については「予算常任委員会」を設置し、各会派からの12人で構成され、分科会は設置されていない。
委員会で気になる項目を定例会２日目に議案質疑を行ない、その後４日間の審査を経て委員長報告としている。
決算については８名からなる「決算特別委員会」を設置し、閉会中審査を３日間実施し第４回定例会において委員長報告を行なっている。
議会と執行部の議論も活発に行なわれており、予算修正も度々あるということであった。

【所感】

初の試みで２班に分かれて研修を行なった。今回の研修で議会機能を重視する本市議会と会派を重視する議会の審査方法の違いを知ることができた。また、会派共有を主とする他市の議会文化に触れ、更に精度を上げる方法はないか考察する良い機会となった。

行政視察を受け入れました

視察日	議会名		視察の目的	議会対応者
10月29日(火)	**奈良県天理市議会**	総務財政委員会	空き家の利活用について	澤田副議長、辻(大)文教経済委員長
10月29日(火)	**宮城県大崎市議会**	産業常任委員会	TSMC進出による近隣市の取り組みについて	澤田副議長、辻(大)文教経済委員長
11月13日(水)	**山形県新庄市議会**	会派　新政・結の会	TSMC工場によるまちの変化について	後藤(修)議長、辻(大)文教経済委員長

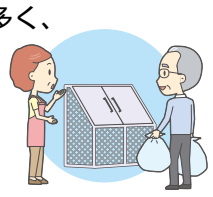
『合志市議会　市民との意見交換会』

① 環境美化推進員　総務

「ごみステーションの現状と課題」

現 状

・住宅が増えてごみステーションの容量を超えている。
・分別の間違いが多い。
・ごみが指定日、指定時間以外に出される。
・資源物の持ち去りがある。
・資源物の回収日が少ない。
・区域外の人が、ごみを出している。
・ごみステーションの数が多く、人手が不足している。
・掃除の当番制が機能していない。



課 題

・環境美化推進員のなり手が不足している。
・ごみステーションの増設、新規設置場所の確保や費用が必要。
・自治会未加入者への対応が難しい。
・ごみ出しルールの周知と徹底。

② 新規就農者　文教経済

「合志市の未来の農業のあり方」

現 状

・高温、大雨で害虫や排水の問題が起きている。
・肥料、消毒、農薬などが収支を圧迫している。
・交通量が多く、トラクターで移動するのが難しい。
・利益が少なく、農業だけでは生活ができない。

課 題

・高齢者が多く、労働力が不足している。
・農業体験するとイメージと違うことが多いので、魅力を発信することが必要。
・農業で生計を立てるためには、特産物をブランド化し、販促拡大を国内外に向けて行なうことが必要。
・ボーリング施設が壊れていたり、水路の整備、環境整備が整っておらず組織が動いていないところがある。

③ 新たな創業者　健康福祉

「合志市で創業して」

良かったこと　強み

・創業補助金　・利子補給
・ルーロ合志（出会いの場）
・場所が良い　・合志市に特徴が無いこと

悪かったこと　弱み

・企業が入れるテナントが不足
・住宅を探すのが大変　・Wi-Fi環境が弱い
・合志市に特徴が無いこと

チャンス

・企業とスタートアップの交流会を
・創業補助より、最初はテナント料０円等が良い

今後の不安（外部理由）

・補助金の活用方法をもっと詳しく知りたい
・メンター制度が欲しい
・事業推進に補助があると良い
・スタートアップに発注するようにして欲しい

参加者の主な感想

・他の農家の現状を知り、農業の大変さを共有できたのは有意義だった。
・補助金等の支援も前向きに検討してほしい。
・助成金は大切だが、事業者には稼ぐ力をつけさせることも重要だと思う。
・環境美化推進員の悩みを共有し、地域の環境美化推進員、市職員、市議が交流することで美化の向上につながると確信した。

参加者の声を予算決算常任委員会で取り上げました！

※３ページ参照

★新年度からごみステーション設置への補助制度の見直し、防犯カメラの試験的な設置と、効果の検証
★農畜産業への市独自の支援策については、県やJA、酪農組合等関係機関と協議し、寄り添った対応をしていく。

委員会提出議案

国民健康保険制度における国の財政基盤強化を求める意見書

わが国には世界に誇れる国民皆保険制度があり、これにより「誰でも」「どこでも」「いつでも」保健医療を受けることができる。その一端を担う国民健康保険事業は、1958年に国民健康保険法が制定され、1961年から全国の市町村で開始された。開始から60年以上経過している中で、社会情勢は大きく変化してきている。人口構造や就労構造の変化などにより、自営業者や農林水産業者の割合の低下と非正規労働者や年金生活者の割合の増加など、被保険者の在り方は大きく変わっている。また医療の高度化により医療費は増大している。これらにより、国民健康保険の財政は厳しい状況となっている。これまでも国民健康保険の財政安定化を図る取り組みはされており、現在も法定外繰入等の解消や保険料水準の統一の議論等が進められている。しかし、国民健康保険が将来にわたって安定して運用していくためには、今こそ国民健康保険制度の抜本的な見直しが必要である。

よって、本市議会は、国民健康保険制度を安定的に運営していくため、社会情勢に応じた抜本的な見直しとそのための財政基盤強化支援を国に対して強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出します。

令和６年12月18日

衆議院議長　参議院議長　内閣総理大臣　財務大臣
厚生労働大臣　あて

提出者…健康福祉常任委員長　辻　　藍

地方財政の充実確保を求める意見書

全国的に少子高齢化が進行する中、地方公共団体には、子育てや医療・介護をはじめとした社会保障制度整備への的確な対応はもとより、地域活性化対策や急速に進む物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割を担うことが一層求められている。

また、近年の気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化に対応する地域の防災・減災、地球温暖化対策など喫緊の課題に迫られているほか、公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められ、今後も増大する新たな行政需要に対して主体的かつ継続的に取り組むためには、より積極的な地方財政を確立することが必要である。

現在、国において検討が進められているいわゆる「103万円の壁」見直しについては、労働力の増加による地域経済の活性化が期待される反面、地方税収の減少による市民サービスの後退が懸念される。

よって、国におかれては、政府予算と地方財政の検討にあたり、下記事項を確実に恒久的に実現されるよう、強く要望する。

記

１．地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。また、地域間の財源偏在性の是正に向けては、所得税や消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な改善を行うこと。
２．所得税及び住民税において、控除の拡大を行う場合には「国と地方の協議の場」を活用するなどして特段の配慮を行い、地方財政に影響が出ないよう、その財源を必ず保障すること。
３．社会保障制度の充実、地域活性化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築、公共施設の老朽化対策など、増大する地方公共団体の行政需要を的確に地方財政計画に計上し、それを支える人件費を含めた一般財源総額の確保・充実を図ること。
４．子育て支援、医療・介護、虐待防止、生活困窮者自立支援など、地方単独事業分を含めた地域の社会保障ニーズに対応できる体制の確保及び人材育成を継続的に行うことのできる財源措置を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和６年12月18日

衆議院議長　参議院議長　内閣総理大臣　内閣官房長官　総務大臣　財務大臣
厚生労働大臣　経済産業大臣　内閣府特命担当大臣（経済財政政策）　あて

提出者…予算決算常任委員長　澤田　雄二

賛　否　一　覧　表

※　議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり　可=可決　承=承認　同=同意　適=適任　不=不採択　可認=可決及び認定
※　採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり　○=賛成　●=反対　欠=欠席　△=退席　長=議長　（議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。）

令和６年第４回定例会審議結果（11月26日～12月18日）

議案等の名称				議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	賛成	反対
				議員名 / 議決結果	中元緑	村上香織	大塚薫	永清和寛	辻藍	辻大二郎	後藤祐二	犬童正洋	齋藤正昭	青山隆幸	西嶌隆博	濱元幸一郎	上田欣也	青木照美	坂本武人	吉永健司	来海恵子	澤田雄二	後藤修一		
市長提出議案	条例	議71	刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議72	合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	長	16	1
		議73	合志市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	長	16	1
		議87	合志市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	長	16	1
		議88	合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	長	16	1
		議89	合志市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
	予算	承４	専決処分（令和６年度合志市一般会計補正予算（第６号）の決定）の承認	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議74	令和６年度合志市一般会計補正予算（第７号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議75	令和６年度合志市介護保険特別会計補正予算（第２号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議76	令和６年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議77	令和６年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議78	令和６年度合志市水道事業会計補正予算（第１号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議79	令和６年度合志市工業用水道事業会計補正予算（第１号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議80	令和６年度合志市下水道事業会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議90	令和６年度合志市一般会計補正予算（第８号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	長	16	1
		議91	令和６年度合志市介護保険特別会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議92	令和６年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第４号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議93	令和６年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議94	令和６年度合志市水道事業会計補正予算（第２号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議95	令和６年度合志市工業用水道事業会計補正予算（第２号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議96	令和６年度合志市下水道事業会計補正予算（第４号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
	その他	議70	財産の取得	可	全会一致																		長	18	0
		議81	東部工業団地造成工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	長	16	1
		議82	東部工業団地A調整池設置工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議83	合志市道路線の廃止	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議84	合志市道路線の認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議85	合志市立図書館・合志マンガミュージアムの指定管理者の指定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		議86	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
	人事	諮１	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		諮２	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		諮３	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		諮４	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
	報告	報７	専決処分（損害賠償に係る額の決定）の報告	報告終了																					
委員会提出議案	意見書	委提３	「国民健康保険制度における国の財政基盤強化を求める意見書」の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0
		委提４	「地方財政の充実確保を求める意見書」の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	長	17	0

令和７年第１回定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名	主な内容
2	21	金	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	25	火	本会議	一般質問
	26	水		
	27	木		
3	3	月	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	4	火	常任委員会（分科会）	付託事件の審査
	5	水		
	6	木		
	11	火	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
	17	月	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決
	19	水	本会議	委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案（上程、質疑、討論、採決）

議会広報調査特別委員会

委員長	永清　和寛	副委員長	辻　藍
委員	犬童　正洋	委員	大塚　薫
委員	村上　香織	委員	中元　緑

編集後記

新しい年を迎え、市民の皆様におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年は、「金」の文字が表すようにパリオリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍、大谷翔平選手の値千金の活躍、佐渡金山の世界遺産登録と喜ばしい話題があった一方で、政治の問題、闇バイト強盗事件など暗いニュースもありました。世界に目を向けるとアメリカをはじめ世界で政治が大きく変わり、中東情勢の変化や韓国の混乱などと国際情勢も激動した年でした。

本年は、乙巳（きのと・み）の年で、乙は草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく様子を表し、巳は弁財天の使いとして金運・財運の象徴とされ、また脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされています。そのため「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」になることが期待されます。

1月12日には、朝から合志市消防団出初式に出席してきました。地域の安全のため活動する消防団員の姿に安心感を覚えるとともに、私自身も身の引き締まる思いでした。午後からは、『二十歳を祝う会』が開催されました。実行委員をはじめ参加者のはつらつとした姿に頼もしさを感じました。皆様の輝かしい前途と一層のご活躍を期待しております。

どうぞ今年も合志市議会を厳しくも温かい目で注視していただき、ご指導ご鞭撻とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。

（辻　藍）

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。
合志市議会　検索

ホームページアドレス
https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html